

## 第24期「学術と法」分科会第1回会合議事要旨

日時 2018年3月1日(木) 午後2時～午後3時10分

場所 日本学術会議 5-C(2) 会議室

出席者：亀本洋、紙谷雅子、小森田秋夫、平野敏彦、平山真理、山田八千子

欠席者：佐藤岩夫、鈴木賢、高山佳奈子、廣渡清吾、三成賢次(敬称略・順不同)

### 議題

1. 分科会メンバーの紹介
2. 委員長、副委員長、幹事の選出
3. 第24期分科会の課題
4. 今後の課題と次回以降の予定
5. その他

### 議事内容

1. 分科会メンバーの紹介

出席メンバーがそれぞれ自己紹介をした。

2. 委員長、副委員長、幹事の選出

委員長として亀本洋氏が、副委員長として鈴木賢氏が、幹事として平山真理氏と山田八千子氏が全員一致で、選出された。

3. 第24期分科会の課題

前期の法学委員会「学術と法」分科会の活動および第24期の分科会の審議事項について、委員長の亀本洋氏から、資料に基づき紹介があった。

4. 今後の課題と次回以降の予定

分科会の今後の進め方について意見が交わされ、以下の通り、進め方の基本方針が了承された。

本「学術と法」分科会の設置目的に従い、前期「学術と法」分科会における活動を継続すると共に、今期の「学術と法」分科会の審議事項に掲載している学術と法に関わるテーマについて各委員が報告を行うこととなった。

次回の会合日程については、欠席の委員の予定が未定であることも考慮し、調整することが了承された。

5. その他

特になし

以上